大規模荷主

輸送用機械器具製造業

| 事業者名 | 1荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 | | | | | 1-(1)二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出 | | | 1-(2)貨物輸送事業者と自社関連部門における荷載共有及び改善に向けた取組の実施 | | | 2環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 | | | 2-(1)貨物輸送事業者に対する二酸化炭素排出量算出結果の提出確認 | | | 2-(2)貨物輸送事業者の環境配慮の確認 | | | 3物流拠点の活用による輸配送の効率化 | | | 3物流拠点の活用による輸配送の効率化 | | | 4積載率の向上による輸配送の効率化 | | | 4-(1)商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上 | | | 4-(2)輸配送時の荷役や共同輸配送の取組 | | | 4-(3)輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注 | | | 5計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 | | | 5-(1)発注時間及び配送時間のルール化 | | | 5-(2)道路混雑時の輸配送の見直し | | | 5-(3)輸送車両の構内や周辺道路等における待機時間の削減のための取組 | | | 6その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 | | | 6-6その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 | | | 7低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 | | | 7-(1)貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器導入率（以下、「低燃費車等」）の利用実績 | | | 7-(2)貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施 | | | 7-(4)構内アイドリング防止のための取組 | | | 8サードパーティーロジスティクスの活用 | | | 8サードパーティーロジスティクスの活用 | | | 9共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 | | | 9共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 | | | 10その他の必要な取組 | | | 10その他の必要な取組 | | | 10その他の必要な取組　2つ目 |
|---|---|---